

# 審議会等の会議結果報告書

課所名

水道局営業課

会議名 令和2年度 第2回 諏訪市公営企業運営審議会

開催日時 令和3年3月19日(金) 午後2時00分より

出席者

＜委員＞ (敬称略)  
 藤森貫治(会長)、洪江利明(副会長)、有賀秀子、武田なつ子、守屋照代、吉江徳男、辰野博之

＜諏訪市＞  
 茅野徳雄(水道局長)、藤森孝昭(営業課長)、山寺弘文(施設課長)、成田大悟(営業課庶務係長)、後藤準市(営業課料金係長)、乙黒勝美(施設課上水道係長)、矢崎泰宏(施設課温泉係長)、蟹江利成(施設課下水道係長)、長崎麻衣子(営業課庶務係主事)

資料

- ・令和3年度予算書
- ・公営企業会計の予算構造と経営サイクル(カラー資料)
- ・諏訪市温泉事業経営戦略ミッション達成に向けたアクション点検結果(カラー資料)
- ・令和2年度温泉組合アンケート結果

協議議題(内容)及び会議結果(要旨)

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告

(1) 令和3年度諏訪市水道事業会計予算について

(2) 令和3年度諏訪市温泉事業会計予算について

(3) 令和3年度諏訪市下水道事業会計予算について

(4) 温泉組合アンケート結果について

(1)～(3)まで事務局から資料に基づき一括説明

委員: 水道事業会計収入について、令和2年度はコロナの影響で大幅な減少となったことだが、令和3年度の収入はどのように見込んでいるか。

事務局: 過去5年の平均及びコロナの状況を踏まえて厳しく見込んでいる。

(4) 事務局から報告

委員: 給湯契約の減少は急激に減少しているのか。なだらかに減少しているのか。

事務局: 組合員数等のアンケートは今回初めて実施した。1年前と比較すると3.3%の減少。

委員: 年3%は大きいと思える。何か対策を考えないといけない。いかにして、若者に温泉に入ってもらうか。加入金の見直しも必要かもしれない。地域の人ではない人も入れるようは仕組みが必要かもしれません。

委員: 近所で家の建て替えを行った人がいるが、温泉を継続していない。年寄は温泉を続けたいが若い人はいないと言う。また、近所の温泉に入っているのは90歳代の人ばかり。新しい家と温泉を組み合わせた方法を考えなければいけない。

4 その他

5 閉会